

# 八 月 の 農 業

NOSAI KUMAMOTO  
HINOKUNI



安心のネットワーク  
**NOSAI** 熊本

2016.10

## 秋季号

No.65

- 2…事業特集「園芸施設共済」「果樹共済」
- 4…技術情報「花き病害図鑑を活用した病害対策について」
- 5…診療所だより「クリプトスボリジウム症」
- 6…おじやましまーす
- 8…お世話になります～共済部長さん紹介～
- 9…ノーサイくんが行く、わたしの家族
- 10…農機具リサイクル情報

- 13…農業共済新聞トピックス
- 14…事業紹介「建物共済」
- 15…建物共済より大切なお知らせ
- 16…組合の動き
- 18…食っさんぐ
- 19…表紙紹介、メッセージ
- 20…フレッシュ笑顔、7つの間違い

# 園芸施設共済

## 補償内容が拡充しました!

平成26年2月から園芸施設共済の内容がより充実しました。今回は、改正内容についてご案内します。

**[改正①] 国庫負担1/2 最低時価20%→50%へアップ\***

### 時価現有率\*が緩和されました

今回の改正で、20%まで下がってしまう時価現有率が、50%まで引き上げられました。

また、耐用年数についても見直しがなされ、例えばプラスチックハウスの場合5年から10年に延長され、時価額の減少も緩やかになっています。その他は、表1のとおりです。

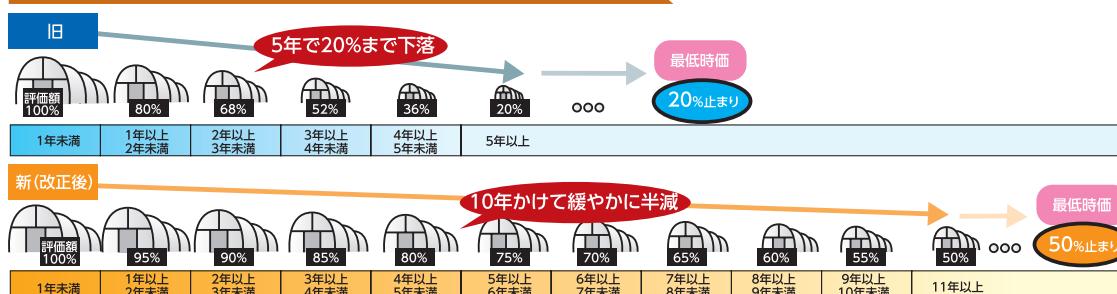
\* 時価現有率とは

建築時の価額(新価)を100%として、年々減価償却として一定割合を控除した時価評価割合

(表1) 耐用年数の見直し表

	見直し前	見直し後	差
ガラス室I類(木造)	10年	5年	-5年
ガラス室II類(鉄骨)	15年	14年	-1年
プラスチックハウスI類(木材)	5年	5年	±0年
プラスチックハウスII類(パイプ)	5年	10年	+5年
プラスチックハウスIII類(鉄骨)	7年	14年	+7年
プラスチックハウスIV類・V類・VI類(鉄骨)	15年	14年	-1年
附帯施設	5年	7年	+2年

例) プラスチックII類(パイプハウス)時価現有率の新旧比較



**[改正②] 国庫負担なし 農家選択**

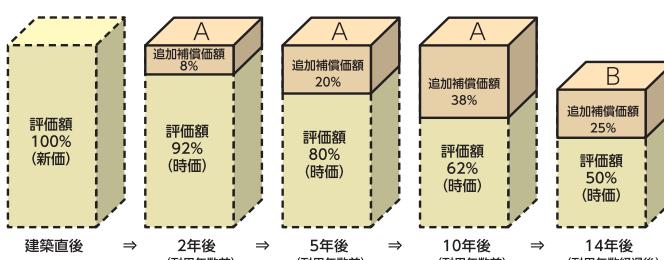
### 復旧費用が導入されました

改正①の時価ベースに加えて農家選択により、さらに大きな補償が受けられます。

復旧費用(追加補償)の対象となるものは、施設本体と附帯施設です。

例) 鉄骨ハウス本体の場合

- A: 耐用年数内は、新価(100%)と時価の差額を補償
- B: 耐用年数経過後は、25%を補償
- ※付保割合が80%で加入した場合、評価額及び追加補償額の80%を補償します。



**[改正③] 国庫負担1/2 農家選択**

### 撤去費用にパイプハウスが追加されました

従来、撤去費用の対象となっていないプラスチックパイプハウスが撤去費用の対象に追加されました。撤去費用は表2のとおりです。

(表2) 撤去費用表

区分	園芸施設の区分	撤去費用のm <sup>2</sup> 当りの費用
ガラス室	ガラス室I類、ガラス室II類	1,200円
鉄骨ハウス	プラスチックハウスIII類、IV類、V類、VI類	880円
上記以外のハウス	プラスチックハウスI類、II類、VI類、VII類	290円



災害への備え  
大丈夫ですか?

近年、自然災害が多発しています。熊本では、昨年の台風から始まり、雪害、地震、大雨…と残念ながら災害が続いています。「いつ何があるかわからない」—今回、もしもの備えのために「園芸施設共済」と「果樹共済」をごあんないします。

# 果樹共済

幅広い災害をカバーする

## 減収総合方式・災害収入方式 をおすすめします!

特定危険方式  
補償対象となる災害を「暴風雨」または「暴風雨+降ひょう+害十凍霜害」に限定した方  
式です。  
NOSAー熊本では、自然災害から病虫害まで幅広い補償ができる「減収総合方式」及び「災害収入方式」への加入をおすすめしています。

**減収総合方式**  
すべての自然災害、鳥獣害、病虫害による被害を補償する方式です。

**災害収入方式**  
補償対象となる災害を「暴風雨」または「暴風雨+降ひょう+害十凍霜害」に限定した方

果樹共済では、リスクや栽培形態に合わせて加入方式を選択することができます。加入いただける方式は、大きく分けて次の二つです。

**加入方式が選択できます！**

果樹栽培において近年、台風、高温・低温障害、降霜など様々な被害が発生しています。収穫量が大幅に減少することは、農家にとってこの上ない大きな打撃です。

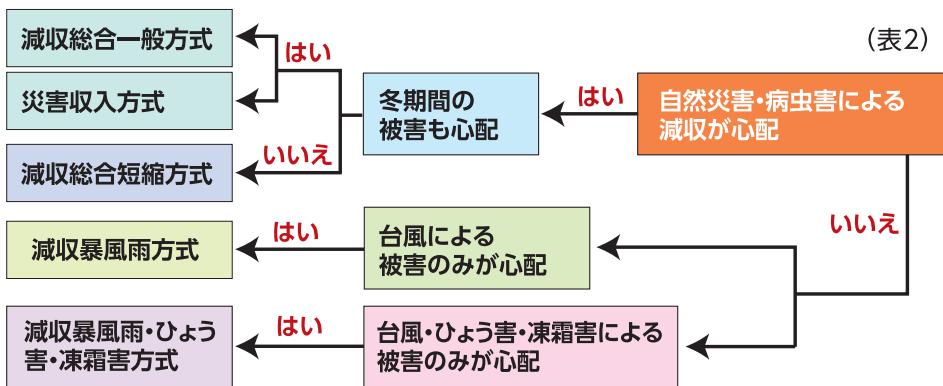
**減収総合方式は、  
補償期間を選択  
することができます**

(表1) 引受方式の内容

引受方式	内 容
減収総合方式 災害収入方式	幅広い災害を補償し冬期間の災害も補償しますので、掛金が比較的に高くなります。
特定危険方式	対象となる災害が限定(最大風速13.9m/s以上または最大瞬間風速20.0m/s以上の暴風雨、降ひょう、凍傷または降霜)されるので、掛金が比較的に安くなります。

**あなたに合った  
加入方式は？**

加入した年の発芽期からその果実を収穫するまでの期間の約半年を補償します。収穫と共に補償期間も終わるため、冬期間の災害は補償されません。



# 花き病害図鑑を活用した 病害対策について

熊本県農林水産部生産経営局  
農業技術課農業革新支援センター

柳田 やながだ よしひろ  
義弘

## はじめに

花きは栽培されている品目が非常に多く、5,000種以上あるとされています。そのため個々の花きの病害の診断・防除についての情報は他作物に比べ非常に少ない状況でした。当該病害がどのような病原体によつて発病するのかがわかれれば、防除資材の選択や耕種的防除法を構築するうえで重要な参考資料となります。

そこで、農業・食品産業技術総合研究機構花き研究所（現在花き病害の診断・防除に役立てる目的に大学・都道府県の試験研究機関と連携して、「野菜花き研究部門」では、花き病害について「花き病害図鑑」データベースを作成し、ウェブサイトで公開していますので、その概要について紹介します。

## 技術の概要

### ①検索方法



図1 野菜花き研究部門表紙



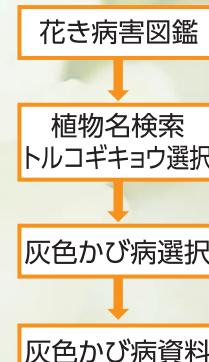
図2 検索ページ(植物名検索)



図3 トルコギキョウの病害一覧

検索は、植物名検索(アイウエオ順、例：トルコギキョウ)、病原菌名検索(ABC順、例：Botrytis cinerea)、キーワード

検索(任意)より構成されます。例えばトルコギキョウの病害全体を知りたい場合(図2)、「植物名検索」の所でカーソルを合わせて左クリック(矢印①)。次に、「タ行」の所にカーソルを合わせて左クリック(矢印②)。下に表示された「トルコギキョウ」の所にカーソルを合わせて左クリック(矢印



③) すると複数の病気の一覧が現れます(図3)。この中から知りたい病害を選択すればその病害の病名、病原体、病徵写真、発病時期、防除法、文献等が得られます(図4)。これらはA4版にカラー印刷することができるです。

### ②データベース量

本ウェブサイトでは花きの約500植物について新病害と既知の主要病害である約1,300病害を写真と解説記事でデータベース化しています(2015年8月11日現在)。

### 留意点①

都道府県の普及所・防除所・研究所、農家等の花き栽培現場での病害診断の補助となります。

### 留意点②

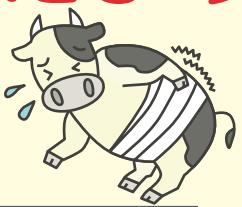
取り扱った病害数は花き病害数に比べれば不足していますが、電子版の特徴を生かし、順次データベースに追加しています。サイトに記述されている文章や写真は、著作権で守られています。勝手に改変したりすることは、刑事罰の対象となります。詳しいことを聞きたい場合は、農業・食品産業技術総合研究機構本部広報課にご一報下さい。

お問い合わせ先  
農業・食品産業技術総合研究機構本部広報課  
E-mail:naro-pr@naro.  
affrc.go.jp  
☎ 029-8038-8988

図4 病害シートの例(トルコギキョウ灰色かび病)



# 診療所 だより



家畜診療所 菊池支所

西村 陸 獣医師

今回は、

## 「クリプトスパリジウム症」

について考えていきましょう！



クリプトスパリジウム (Cryptosporidium) はウシ、ブタ、イヌ、ネコ、ネズミなどの腸管寄生原虫として知られてきたものですが、ヒトでの感染は1976年にはじめて報告されました。1980年代に入ってからは、後天性免疫不全症候群 (AIDS) での致死性下痢症の病原体として注目されされています。

### 1 クリプトスパリジウムとは

クリプトスパリジウムは、小腸に寄生するとても小さな寄生虫です。1970年代からヒトやウシの下痢症の原因として問題となり始めた「人獣共通感染症」で、塩素などの消毒剤に強い抵抗性を持つため、1990年代には水道水を介したヒトでの集団感染により日本でも話題となりました。

感染牛のふん便中には、クリプトスパリジウムが多数存在し、子牛の口に入り感染する機会を待っています。ふん便中のクリプトスパリジウムは排泄直後から感染能力を持ち、温度や湿度によっては半年から1年程度は環境中で感染能力を持ち続けます。

### 2 症 状

生後1~2週齢での発症を主として、生後数日~4週齢程度の牛で発症します。

主な症状は、

- ・灰白色や黄色の泥状～水様の下痢  
(10日程度続く)
- ・哺乳欲の低下
- ・目がくぼむなどの脱水

多くは適切な看護により徐々に回復しますが、重症例では起立不能や昏睡に陥り脱水により死亡することもあります。

### 3 診 断

感染牛は感染3~6日後からふん便中にクリプトスパリジウムを排出し始めるため、ふんを顕微鏡で確認することでクリプトスパリジウムの診断ができます。



### 4 治 療

現在、クリプトスパリジウムに対するワクチンや駆除できる薬剤はないため、下痢による脱水に対する対症療法が主な治療です。経口補液や生菌剤、活性炭、二次感染に対する抗菌剤等を利用しながら症状が治まるのを待ちます。

### 5 予 防

予防は、

- ①環境中のクリプトスパリジウムを減らすこと
  - ②寄生虫と牛が接触する機会を減らすこと
- が基本となります。

柵や牛床などの環境中に存在するクリプトスパリジウムは、多くの消毒剤に対する抵抗性が強いため、農場で使用できるような実用的な消毒剤がありません。しかし、70℃以上の高温や乾燥に対しては抵抗性が強くないとされています。

そのため、

- 哺乳器具や柵など子牛が舐めそうな物への熱湯消毒
- 牛床の乾燥を保つこと
- 感染牛の隔離
- 柵やカーフハッチなどへの石灰乳塗布

などが有効な対策とされています。

ご不明な点がありましたら、NOSAI獣医師にご相談ください。